



2023年9月26日

各位

会社名 株式会社レボインターナショナル
(コード番号 5022 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役 CEO 越川 哲也
問合せ先 取締役 CFO 土居 秀行
TEL 075-604-0518
URL <https://www.e-revo.jp>

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場申請のお知らせ

株式会社レボインターナショナル（本店：京都府京都市、以下「当社」）は、本日2023年9月26日、株式会社東京証券取引所（本社：東京都中央区、代表取締役社長：岩永 守幸）が運営するプロ向け株式市場 TOKYO PRO Market に対して、フィリップ証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永堀 真）を指定アドバイザー（J-Adviser）として新規上場申請をいたしましたので、お知らせいたします。

当社は、創業より「市民・行政・企業が一体となった循環型社会の推進に貢献し、地球環境を守る」をスローガンとして成長してまいりました。そして多くの皆様から当社ビジョンにご賛同いただいたことにより、現在では北海道から沖縄までの全国において使用済み食用油のお引取りを行っております。大切な資源である廃食用油の安定調達および「C-FUEL(100%バイオディーゼル燃料)」の製造・販売までの自社一貫体制を構築することができました。当社製品「C-FUEL」はカーボンニュートラルな製品として温室効果ガスの削減が可能であり、日本では初めて、化石燃料と比較し、温室効果ガスの排出量が大幅に少ない燃料であるとして ISCC 認証^(注)を受けております。また、この認証を2012年より継続して取得できている企業として世界有数の実績を有しております。今後も平均気温の上昇や異常気象の発生など、地球環境が変わりゆく中で、将来の地球環境を守るために、循環型社会の実現、資源循環による脱炭素を目指して努力を続けてまいります。

引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

以上

(注) ISCC (International Sustainability and Carbon Certification) とは、バイオ燃料の原料が熱帯雨林や泥炭地をプランテーション化した生産物（パームバージン油等）ではなく、かつ、化石燃料と比較して温室効果ガス排出量が大幅に少ない燃料であることを証明するバイオ燃料の持続可能性を証明する認証制度であります。2012年より欧州連合市場域内では、輸入燃料も含め、ISCC等の認証を受けていない燃料は持続可能な燃料として認められなくなっております。当社のバイオディーゼル燃料『C-FUEL』は使用済み食用油100%を原料に製造されており、第三者検証・認定機関である『Control Union Certificate』により ISCC の認証を受けております。